



AIドリル「navima」 導入しました！

令和5年7月
泉南市教育委員会
学力向上対策室

**AIドリル「navima」は、個人の理解度に合わせて出題により、
苦手分野の克服や基礎学力の定着につながります。**

例えば「角柱の体積」の問題にチャレンジして、
正答すると、①次のレベルの問題に、
②まちがうと「解説動画」を聞いて再度チャレンジする。
③それでも間違った場合は、「面積の求め方」等の問題まで
戻って学習するように設定されています。

また、人間は一旦学習したことも忘れるものですが、AIドリルは忘却タイミングを見計らって問題が出てくるようになっていきます。

AIドリルは、学校の授業でも活用しますが、一人ひとりの個別学習に最適です。

ご家庭でも是非「ドリルタイム」などをつくって応援してあげてください。